

トラブル対策編

高速道路などの事故の際、発煙筒の使い方

1



発煙筒は、通常助手席の足元（左下部）に備え付けられています。

2



本体をひねりながら取り出します。

3



キャップ頭部のすり薬でこすり、着火させます。

4



発煙筒を設置して他のクルマ等に危険を知らせます。

発煙筒には、有効期限があります。期限切れの場合は交換しましょう。